



【SW】
クロマグロ
スイング

47ピース

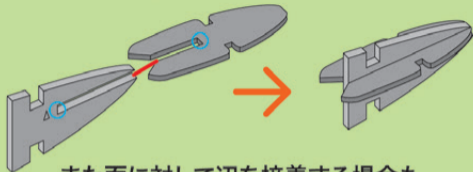
【注意】

本製品の対象年齢は**15歳以上**です
対象年齢に満たない方がご購入の際には
**必ず最初から保護者の方が
組み上げる様にして下さい**
(一度パーツを破損させた製品は
大人の方が引き継いでも
完成が困難になります)

【組み立ての前に】

- ※わかりにくい場合は完成図や後の行程の画像を参考にして下さい。
- ※接着の指示がない箇所は一旦完成させた後、抜け落ちる箇所のみ接着して下さい。

接着の場合は○辺り(どちらか一方)に接着剤を塗布し
○同士が**当たる所まで**差し込んで下さい



また面に対して辺を接着する場合も
それぞれが**当たる所(| 部)**まで差し込んで下さい



【注意】

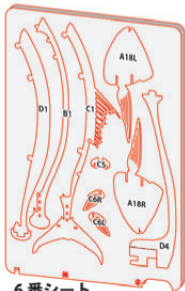
上図説明にご注意下さい
パーツが浮いて接着されると完成できなくなります

1 番シート



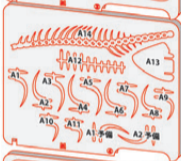
2 番シート

【番号表】

4 番
シート

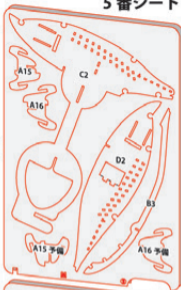
6 番シート

3 番シート

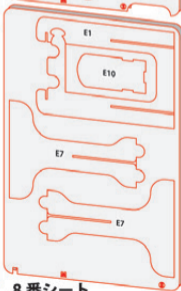
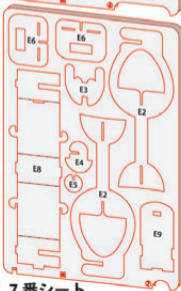


7 番シート

5 番シート



8 番シート

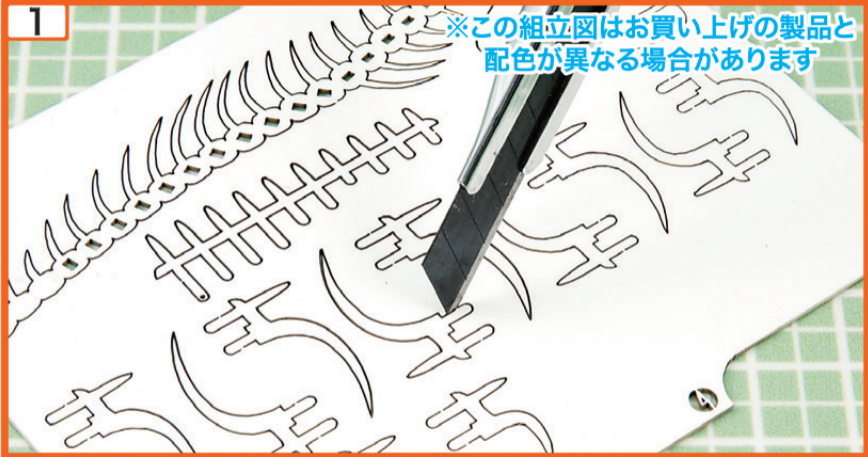


本組立図に出てくる
別途ご用意頂く
必要がある物

カッター
木工ボンド
ピンセット
輪ゴム
ティッシュ
重り
(10円玉6枚等)

1

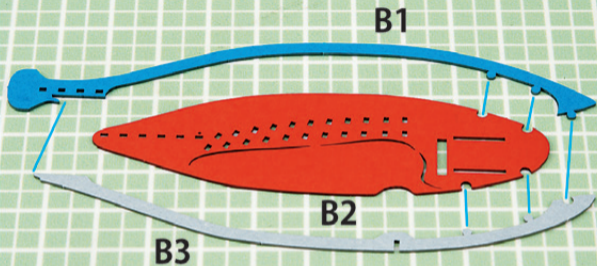
※この組立図はお買い上げの製品と
配色が異なる場合があります



【注意】

- ※台紙から取外す際はカッター等をご使用下さい。
- ※接着指示のある箇所は木工ボンド（推奨）等で接着して下さい。また指示のない箇所は完成後に抜け落ちる箇所のみ接着して下さい。

2



※必ずこの向きで組み立て始めて下さい

B3 に B2 を差し込み B1 を差し込みます

※この時点では接着しません

詳細は **3** ~ **7** 参照

※必ずこの向きで組み立て始めて下さい

6番
シート

B1

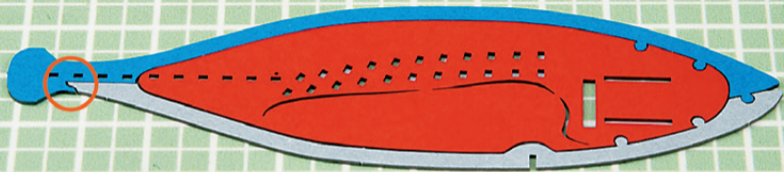
5番
シート

B3

B2

2番シート

3

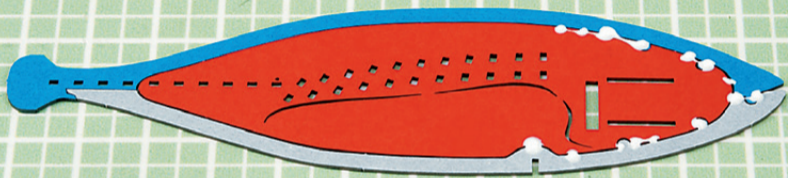


このようになります

○箇所も忘れずに差し込んで下さい

※こちらの面は完成後に見えなくなります

4



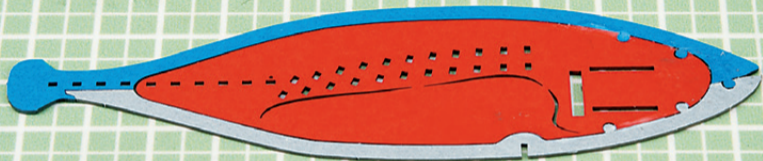
各パーツが接触する箇所に木工ボンド（推奨）をトントントンと置いていきます

2～3回に別けて行ないましょう

※穴や切れ込みを塞がない様に注意

※こちらの面は完成後に見えなくなります

5

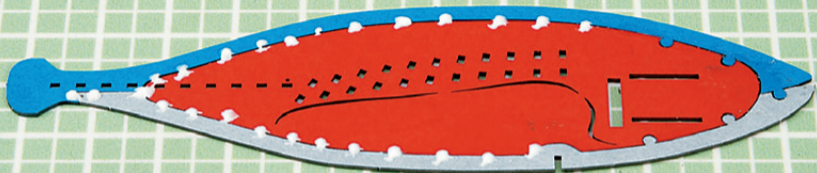


置いた接着剤に厚みが出ない様に薄く塗り伸ばしてしっかり乾燥させます

※穴や切れ込みを塞がない様に注意

※こちらの面は完成後に見えなくなります

6



残りの箇所も同じ様に接着剤を置きます
※穴や切れ込みを塞がない様に注意
※こちらの面は完成後に見えなくなります

7

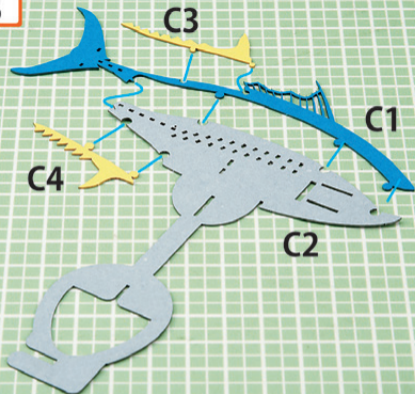


置いた接着剤に厚みが出ない様に薄く塗り伸ばしてしっかり乾燥させます

※穴や切れ込みを塞がない様に注意

※こちらの面は完成後に見えなくなります

8



※必ずこの向きで組み立て始めて下さい

2と同じ要領で

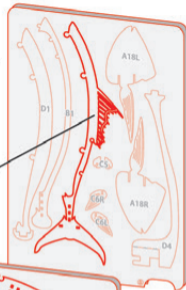
C2にC1を差し込みC3・C4を差し込みます

※この時点では接着しません

※こちらの面は各ヒレ以外完成後に見えなくなります

※必ずこの向きで組み立て始めて下さい

6番
シート



C1

5番
シート



C2

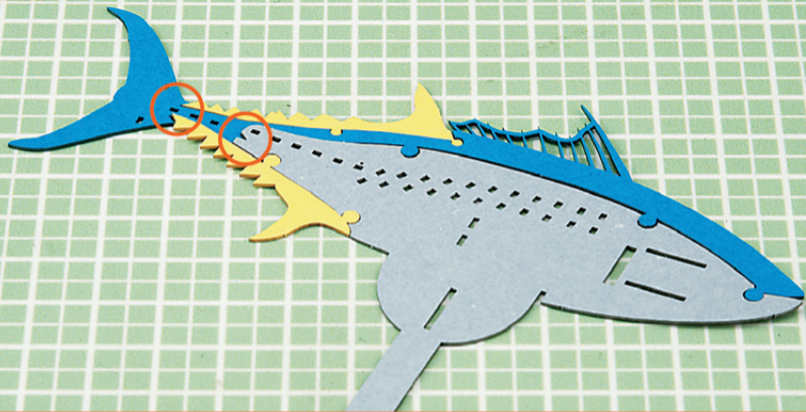
C3



1番シート

C4

9



3 ~ **7**と同じ要領で差し込み接着剤を塗ります

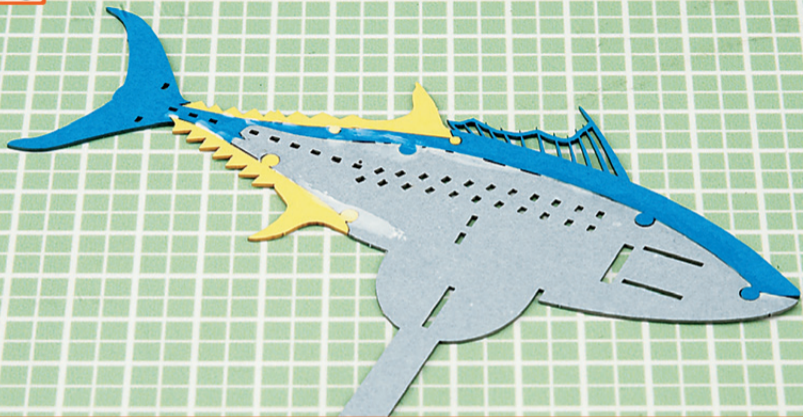
○箇所も忘れずに差し込んで下さい

※穴や切れ込みを塞がない様に注意

※ヒレにも接着剤があまりつかない様に注意

※こちらの面は各ヒレ以外完成後に見えなくなります

10



このようになります

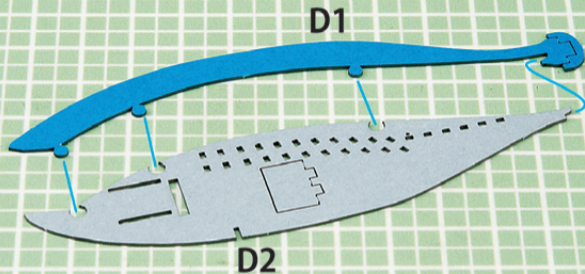
置いた接着剤に厚みが出ない様に薄く塗り伸ばしてしっかり乾燥させます

※穴や切れ込みを塞がない様に注意

※ヒレにも接着剤があまりつかない様に注意

※こちらの面は各ヒレ以外完成後に見えなくなります

11



※必ずこの向きで組み立て始めて下さい

2と同じ要領で

D2にD1を差し込みます

※この時点では接着しません

※必ずこの向きで組み立て始めて下さい

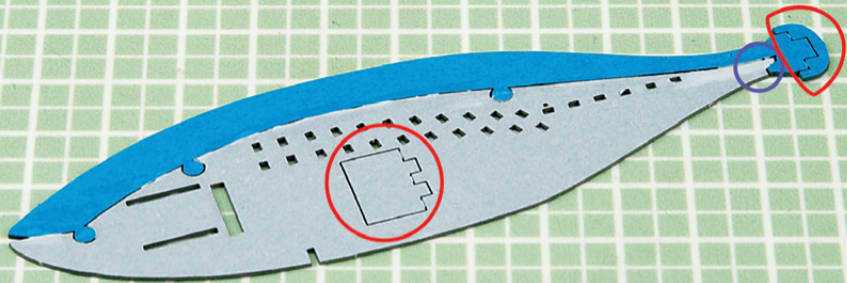
6番シート

D1



D2

5番シート



3 ~ 7 と同じ要領で差し込み接着剤を塗ります

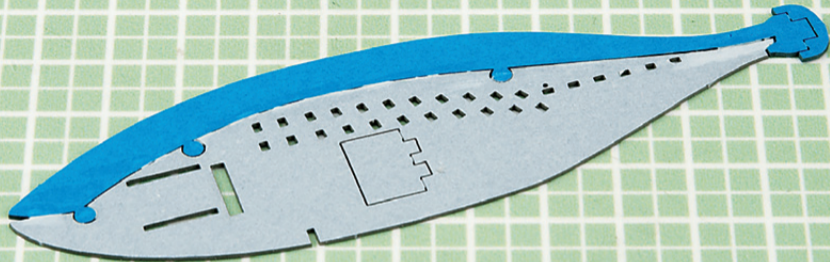
○箇所も忘れずに差し込んで下さい

○箇所は特に接着剤がつかない様に注意

※穴や切れ込みを塞がない様に注意

※こちらの面は完成後に見えなくなります

13



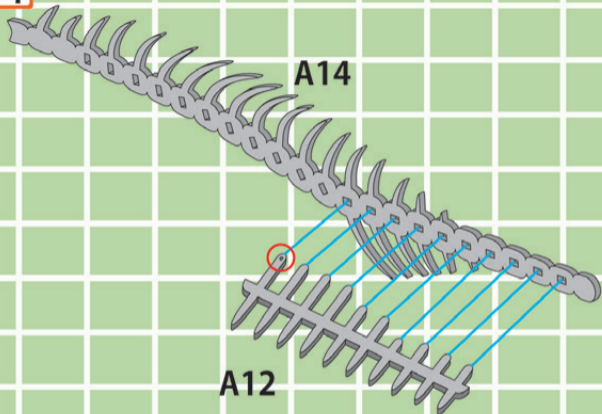
このようになります

置いた接着剤に厚みが出ない様に薄く塗り伸ばしてしっかり乾燥させます

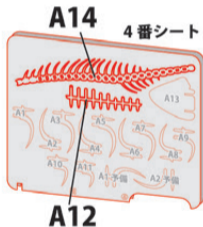
※穴や切れ込みを塞がない様に注意

※こちらの面は完成後に見えなくなります

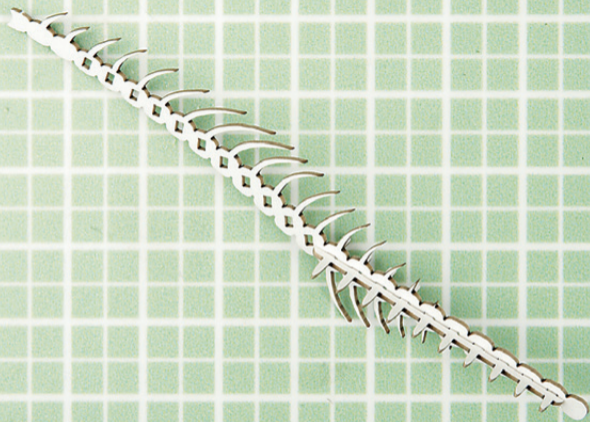
14



A14にA12を差し込みます
※上図○の位置に注意
※この時点では接着しません



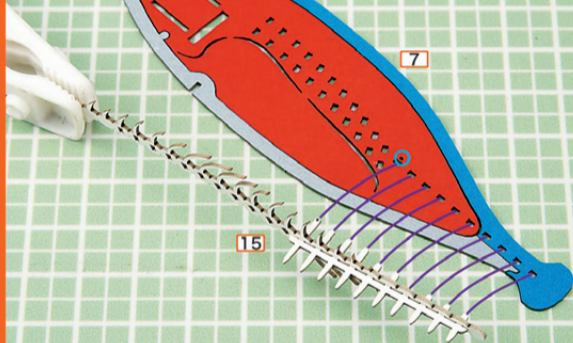
15



この様になります

16

※**7**で接着剤を
塗ってない側
の面です



7の接着剤を塗ってない側の面に**15**の突起を差し込みます
上図○部にマークがある穴に**15**の先頭の突起が差し込まれます

※この時点では接着しません

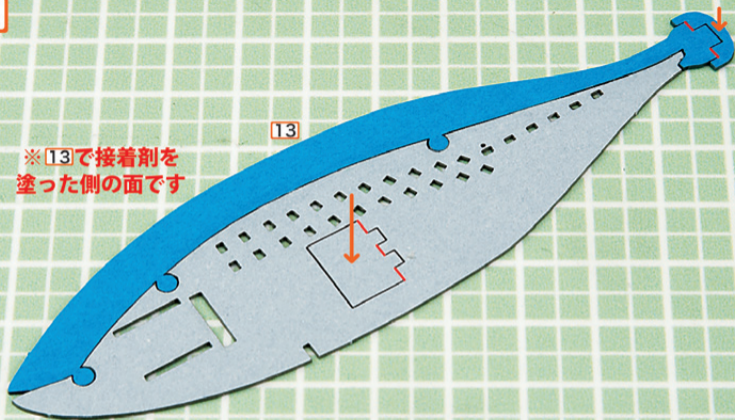
17

※10で接着剤を
塗ってない側
の面です

10

16

10の接着剤を塗ってない側の面に16の突起を差し込みます
上図○部にマークがある穴に16の先頭の突起が差し込まれます
※この時点では接着しません



※13で接着剤を
塗った側の面です

13

13の折り曲げ線(上図一)を山折りにします

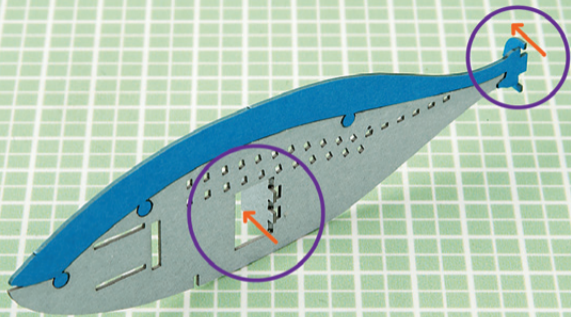
※逆折り厳禁

※上図↓の位置を押し込むと山折りになります

※お腹としっぽの2ヶ所あります

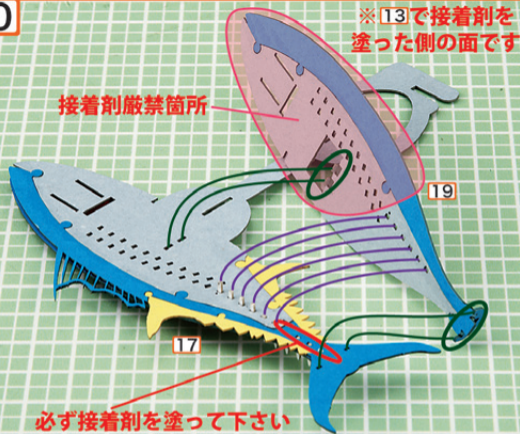
※次図参照

19



このようになります

※ **18**で折り曲げた箇所は↑の方向に折り曲げられています



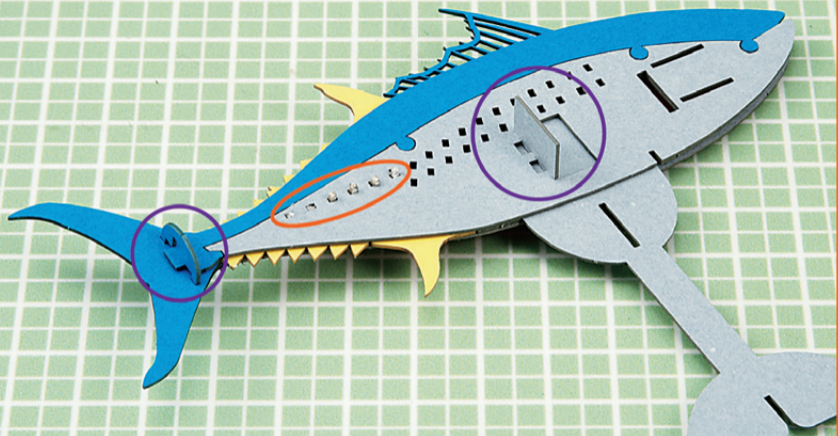
上図○部に接着剤を塗り

※上図●部は接着剤厳禁

19の接着剤を塗った側の面に17の突起を差し込みます(一部)

19にある突起(上図○部)も同時に17に差し込まれます

※19で起こした箇所が垂直に立ちます

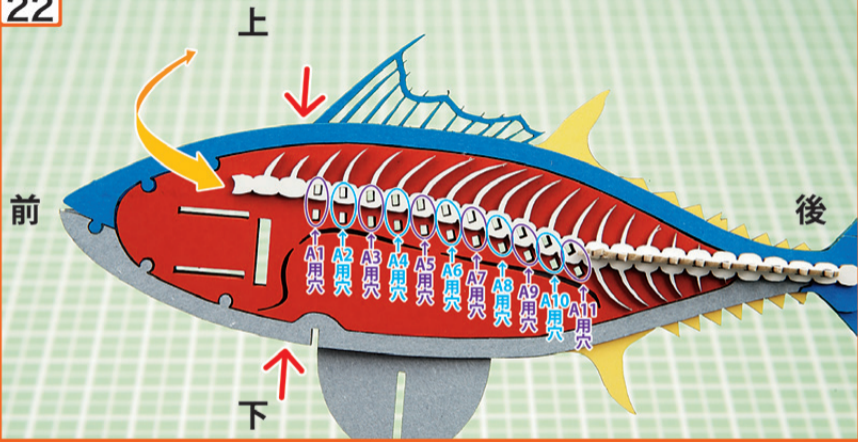


このようになります

上図○部が垂直に立っている事を確認しておきます

※【重要】この垂直部は最後まで立ったままになります
突き出た突起(上図○)に接着剤を塗っておきます

22



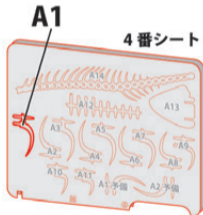
A1～A11用の穴が奥まで揃っている事を確認します
 上下にズれている場合は上図↓↑辺りを押さえて揃えます
 前後にズれている場合は本体(**7**・**10**・**13**・**15**)が反っている可能性があります
 A8～A11用穴の辺りを押さえ本体前半部を左右に反らして(上図⇔)穴を揃えます

23

22

A1

※ピンセットの使用推奨



しっかり穴を揃えた[22]に A1 を差し込みます

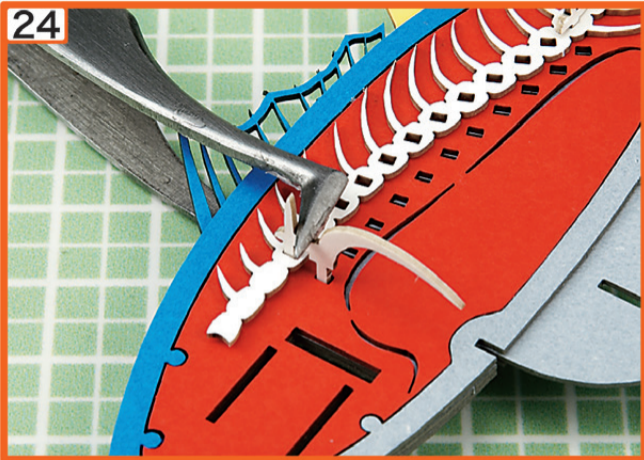
※この時点では接着しません

※穴が揃っていればスルスルと差し込まれます

抵抗がある場合は穴が揃っていない可能性があります

※次図参照

24

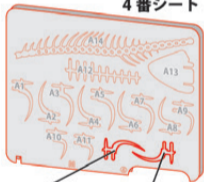


穴が揃っていても最後まで差し込みにくい場合は
上図の様に本体ごとピンセットで挟みます

※A1 と A2 は予備があります

また、A1 を半差しにした状態で A2 を先に差し込み
その後 A1 を差し込み直す等で差し込める場合もあります

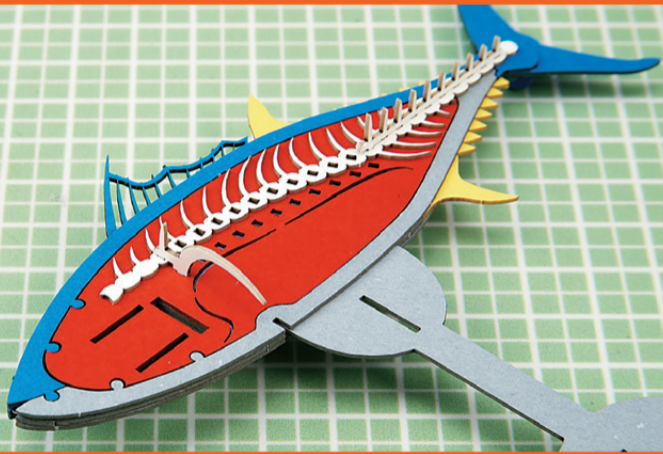
4 番シート



A1 予備

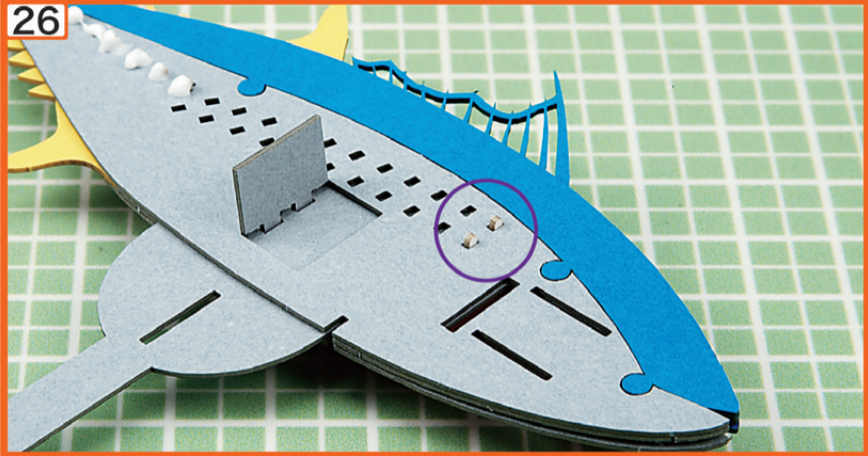
A2 予備

25



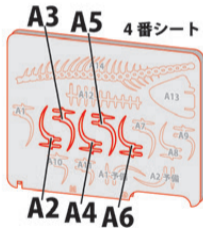
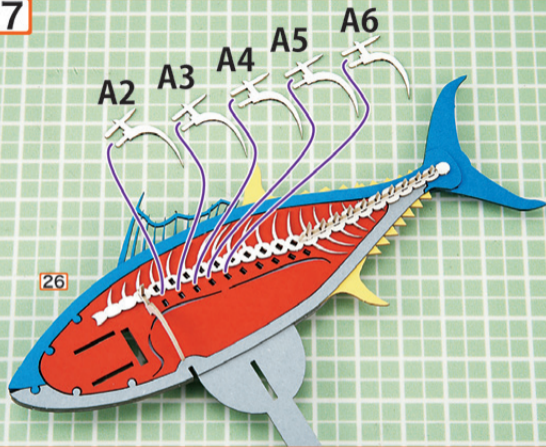
この様になります

26



裏面から飛び出た突起（上図○部）に接着剤を塗ります

27



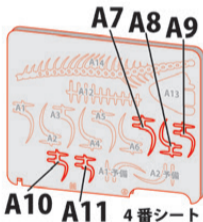
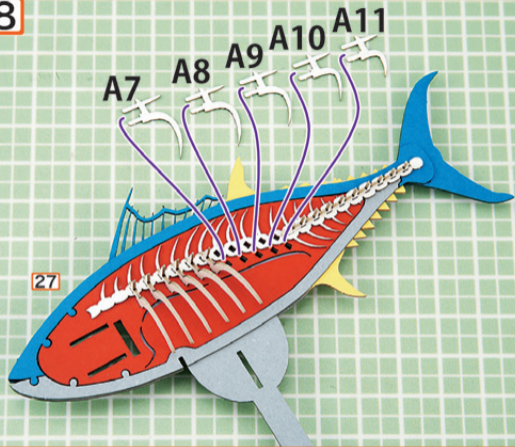
23～25と同様の手順で26にA2～A6を順に差し込みます

※差し込む時点では接着しません

その後26と同様に裏側に飛び出た突起に接着剤を塗ります

※差し込む穴の位置は22参照

28



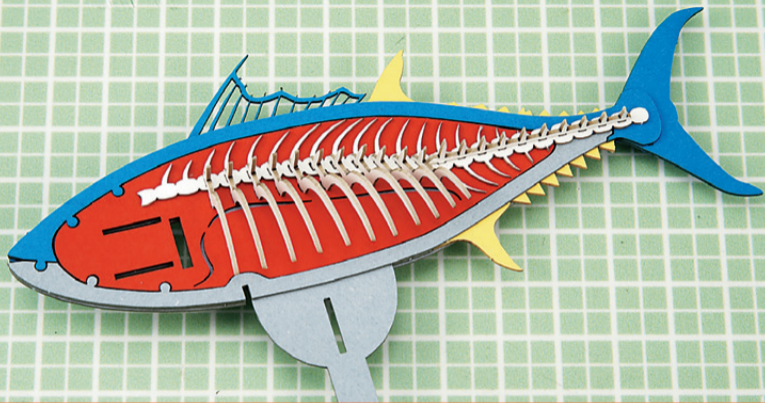
23～25と同様の手順で27にA7～A11を順に差し込みます

※差し込む時点では接着しません

その後26と同様に裏側に飛び出た突起に接着剤を塗ります

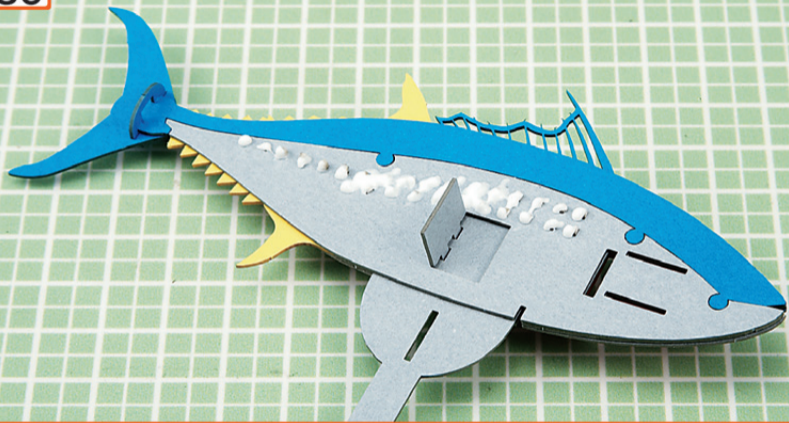
※差し込む穴の位置は22参照

29



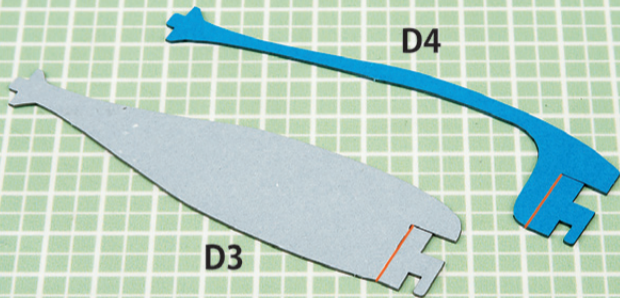
(表面) このようになります

30



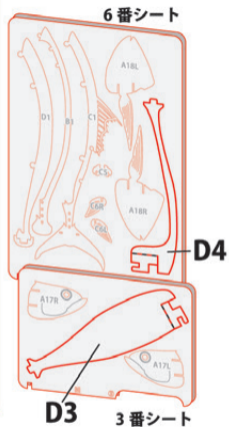
(裏面) この様になります

31

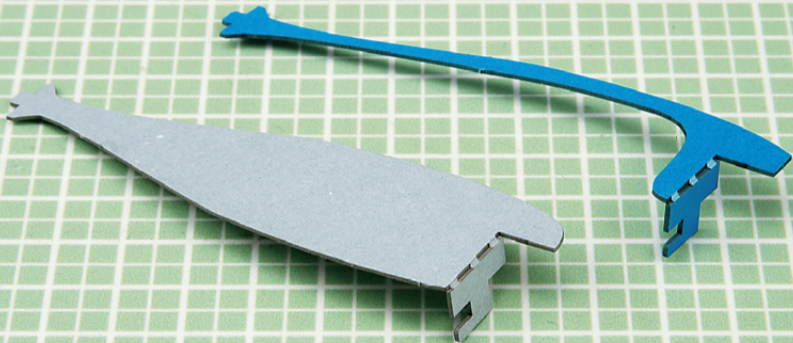


D3・D4の折り曲げ線(上図一)を山折りにします

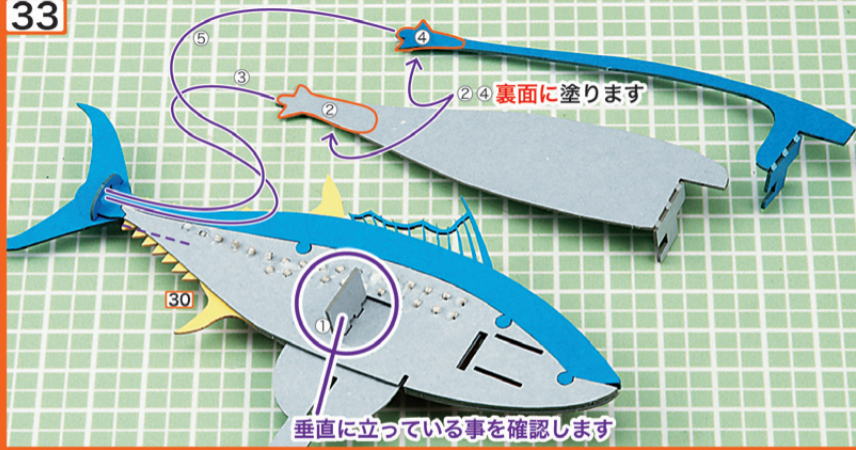
- ※裏表注意
- ※逆折り厳禁
- 破損します
- ※次図参照



32



この様になります



① **21**と同様に垂直に立てた箇所が立ったままであることを確認します

② 上図○部の裏面に接着剤を塗り

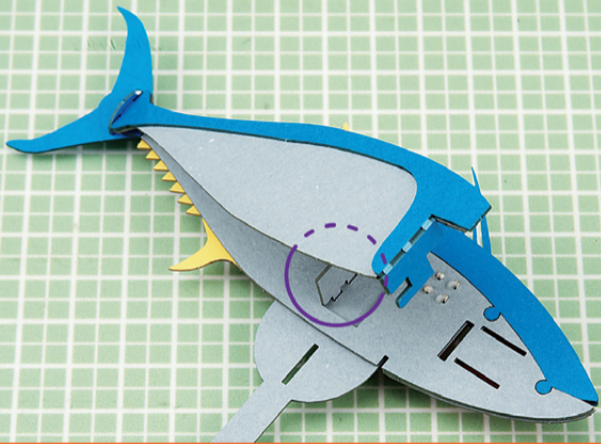
③ **30**の尻尾側穴に差し込みます

④ その後上図○部の裏面に接着剤を塗り

⑤ ②の上に重ねる様に差し込みます

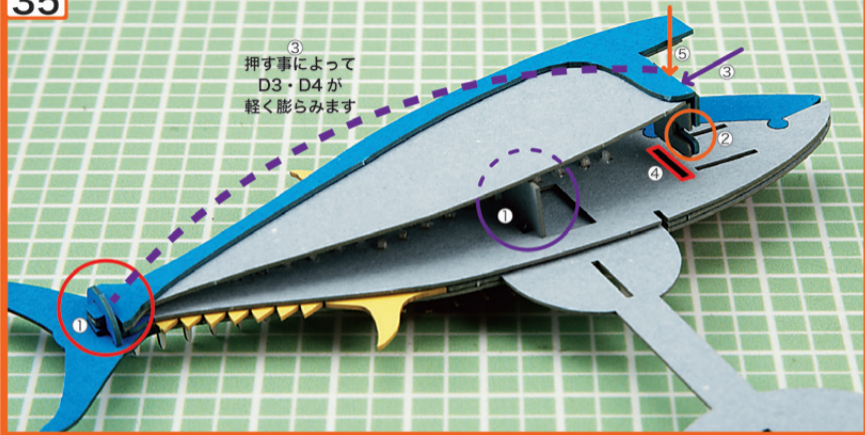
※次図参照

34



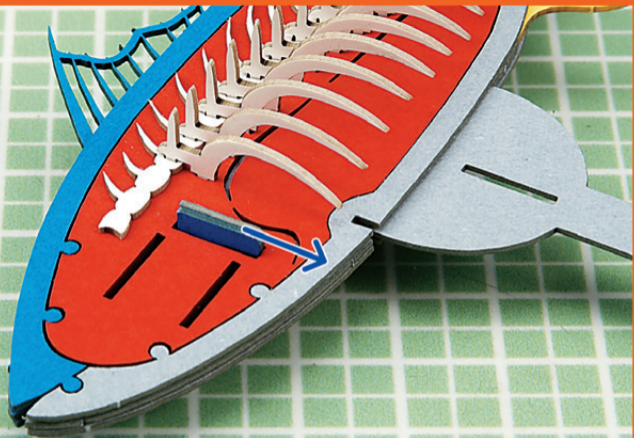
この様になります

③
 押す事によって
 D3・D4が
 軽く膨らみます



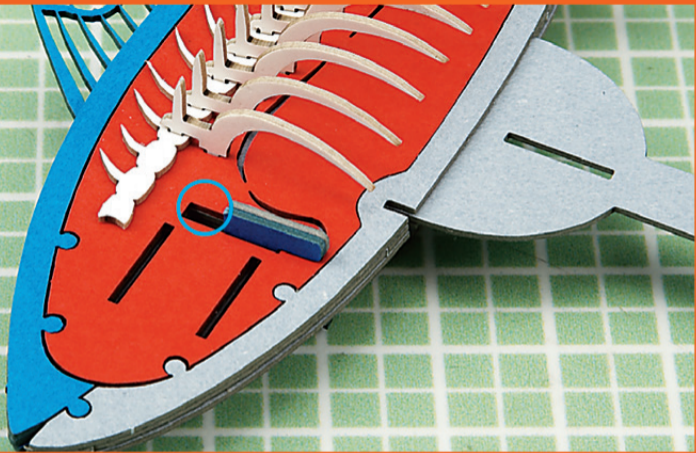
- ①上図○部がしっかり差し込まれ○部が立っているのを確認して
- ②D3・D4の○部の切れ込みを重ね
- ③D3・D4の折り曲げた角を③←の方向に軽く押して膨らませ
- ④②が□に対して垂直になった状態で
- ⑤↓方向に押して差し込みます

36



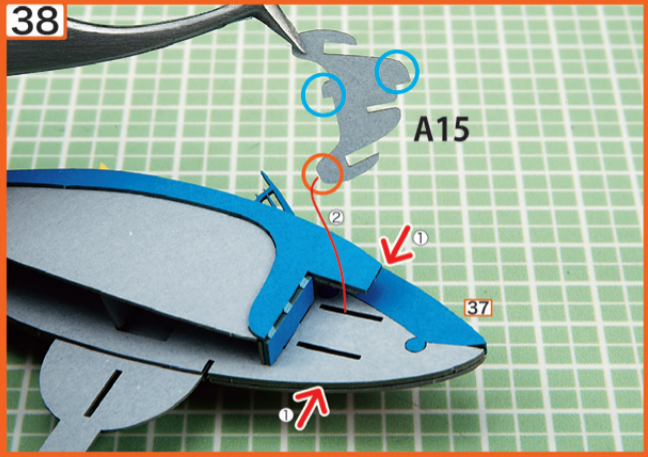
表面に突き出た D3・D4 の先を→方向へ押し下げてフックします

37



このようになります
上図○辺りに接着剤を塗っておきます

38



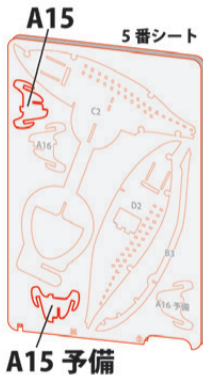
① 22と同様に↑↓辺りを押さえてA15が差し込まれる穴を揃えます

② 37にA15を突起(上図○部)のない側から差し込みます

○部が最初に差し込まれます

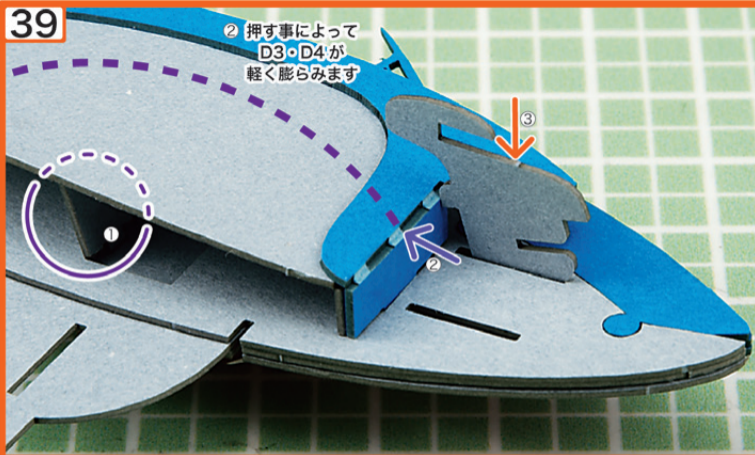
※次図参照

※A15には予備があります



39

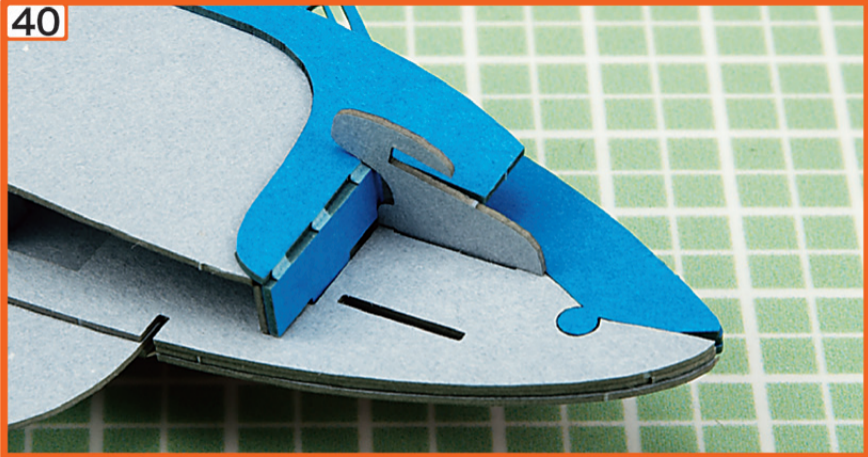
② 押す事によって
D3・D4が
軽く膨らみます



- ① ○部が垂直に立っている事を確認して
② [35]の③と同様に D3・D4の角を←方向に押しながら
③ ↓方向に差し込みます

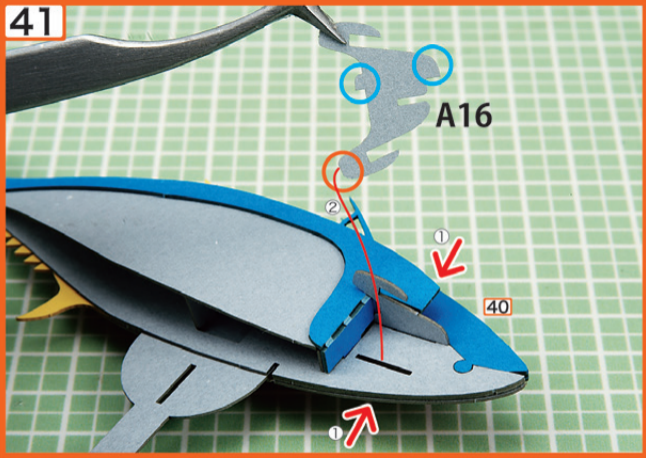
※次図参照

40



このようになります

41



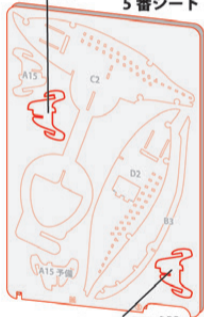
- ① 38と同様に↑↓辺りを押さえてA16が差し込まれる穴を揃えます
 ② 40にA16を突起(上図○部)のない側から差し込みます
 ○部が最初に差し込まれます

※次図参照

※A16には予備があります

A16

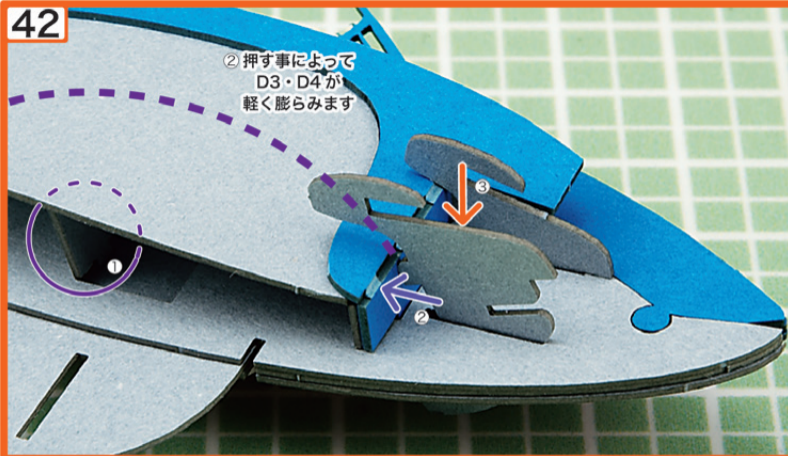
5番シート



A16 予備

42

② 押す事によって
D3・D4が
軽く膨らみます



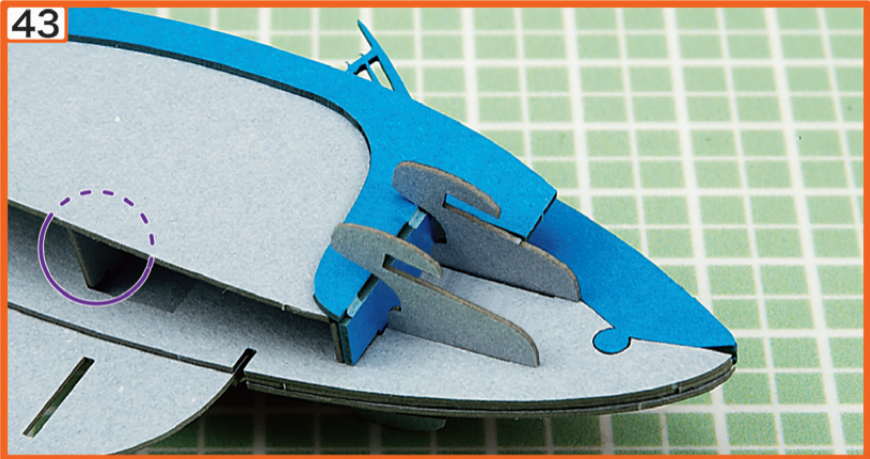
① [39]と同様に○部が垂直に立っている事を確認して

② D3・D4の角を←方向に押しながら

③ ↓方向に押し込みます

※次図参照

43

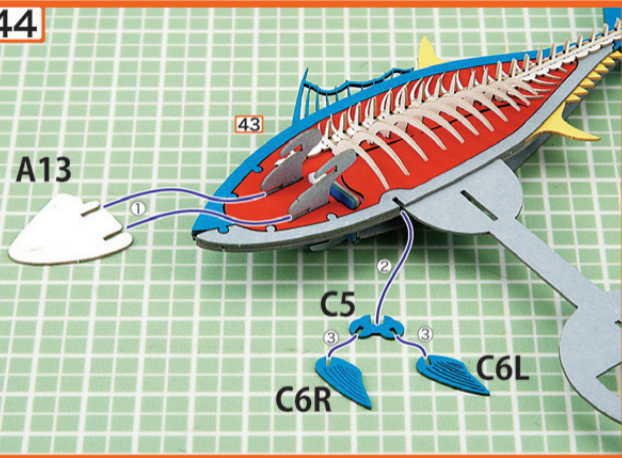


この様になります

44

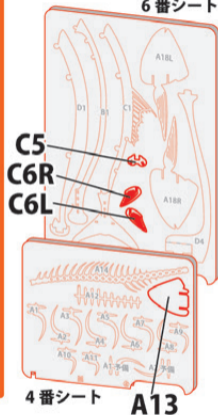
A13

43



- ① 43の表面に出た A15・A16 の切れ込みに A13 を差し込み**接着**します
- ② 43の腹側の切れ込みに C5 を差し込み**接着**します
- ③ その後 C6L・C6R を差し込み**接着**します

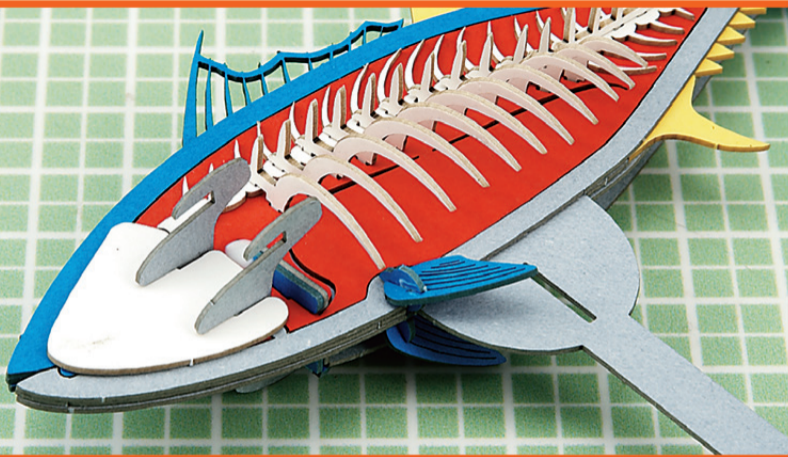
6 番シート



4 番シート

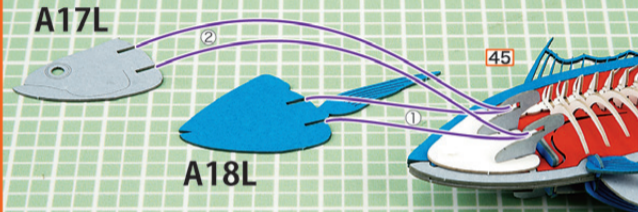
A13

45



この様になります

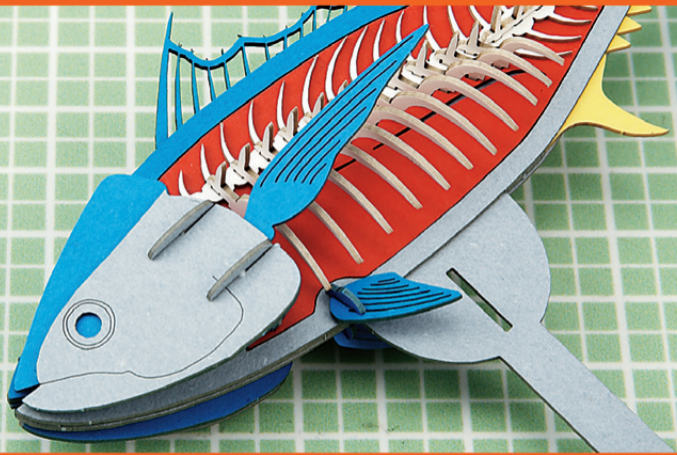
46



- ① **45**に A18L を差し込み**接着**し
 ②その上(同じ切れ込み)に A17L を差し込み**接着**します

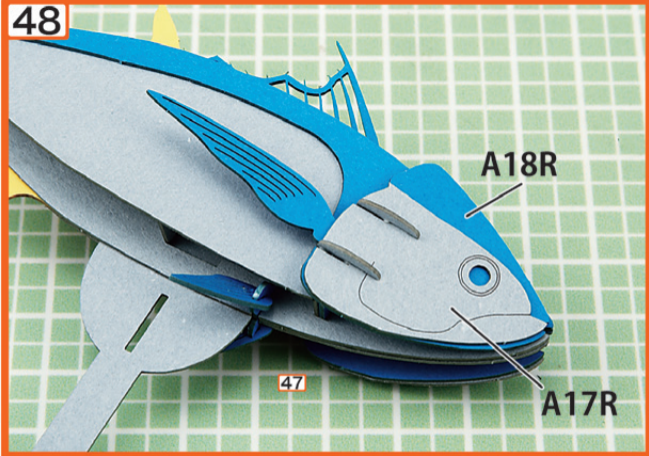


47



このようになります

48

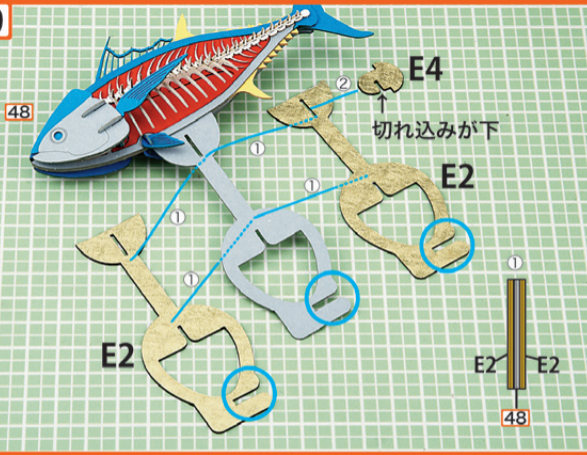


6番シート A18R

右側面側も **46** と同様に

- ① **47** に A18R を差し込み**接着**し
- ② その上 (同じ切れ込み) に A17R を差し込み**接着**します

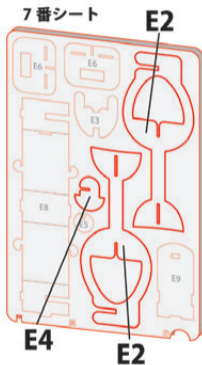
49



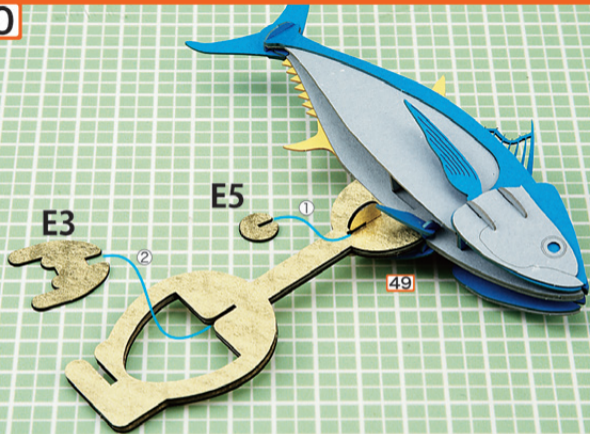
① 48の軸の左右を下側のフックの向き（上図○部）に注意し E2(x2) で挟みます

※腹ビシの挟み込み注意

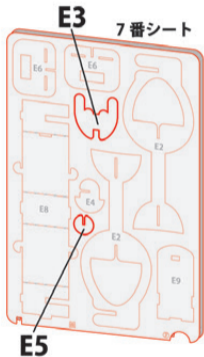
② E4 を切れ込みを下にして差し込みます



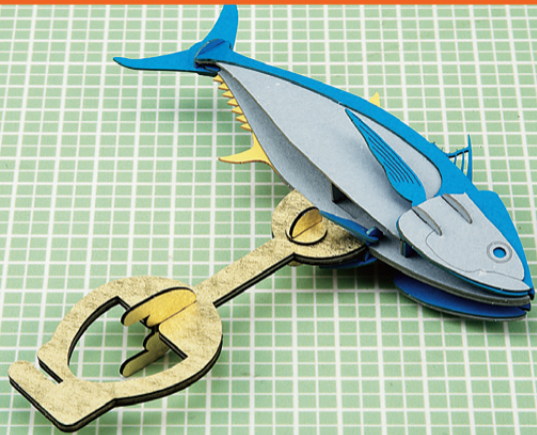
50



- ① **49**の反対側から出た E4 の切れ込みに E5 を差し込み**接着**し
 ② E3 を差し込み**接着**します

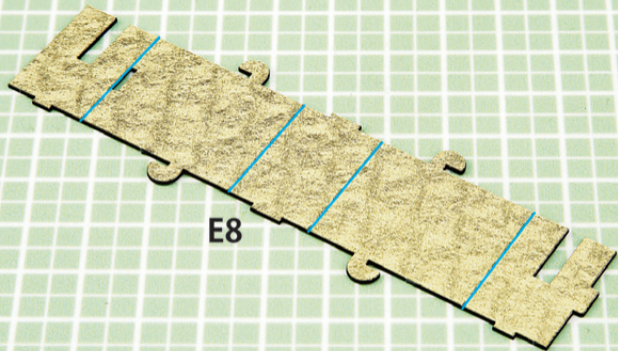


51



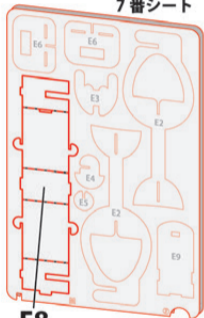
この様になります

52



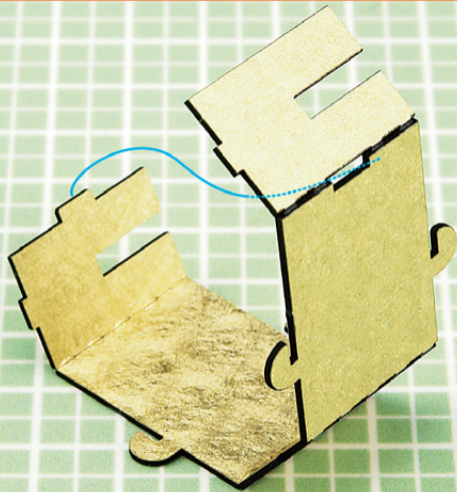
E8の折り曲げ線(上図一部)(x4)を折り曲げます
※裏表を見比べて線が繋がっている面が山折り側です
※逆折り厳禁 破損します

7番シート



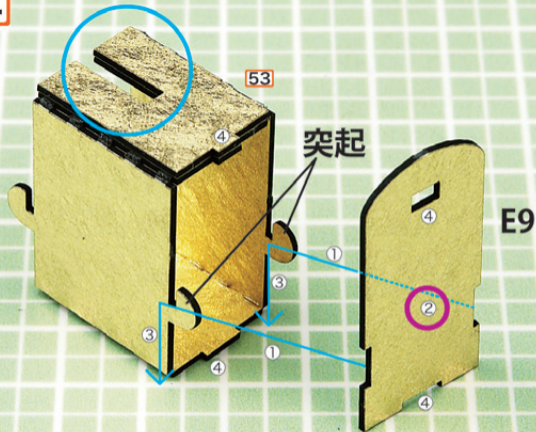
E8

53



片側についている突起を反対側の穴に差し込みます
※次図参照

54



53 の切れ込み (上図○) のない側面に E9 を差し込みます

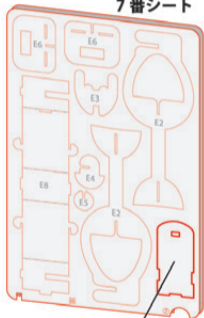
①突起を目安に E9 を差し込み

②○の辺りをしっかり押さえて

③下に押し下げます

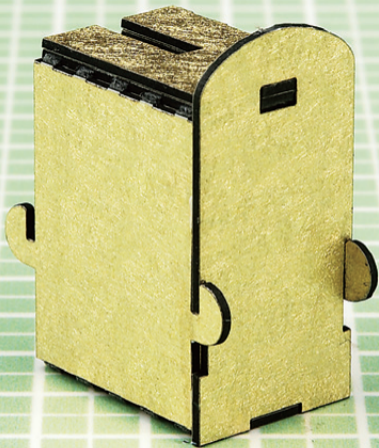
④上下突起がしっかりはまっている事を確認します

7番シート



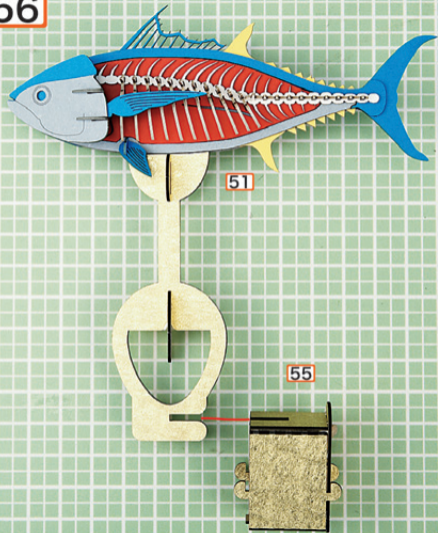
E9

55



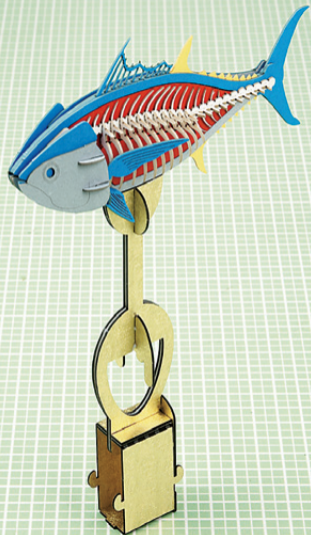
このようになります

56



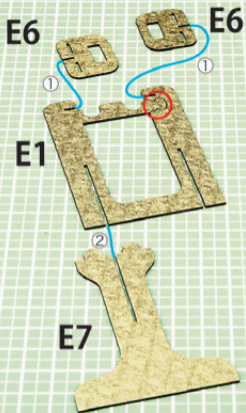
51に55を差し込み接着します

57

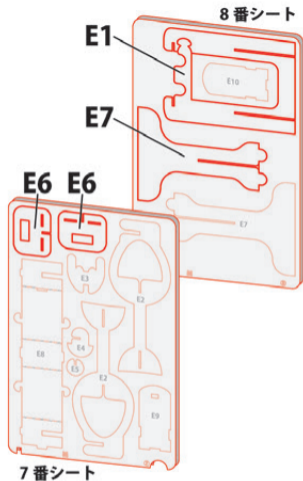


この様になります

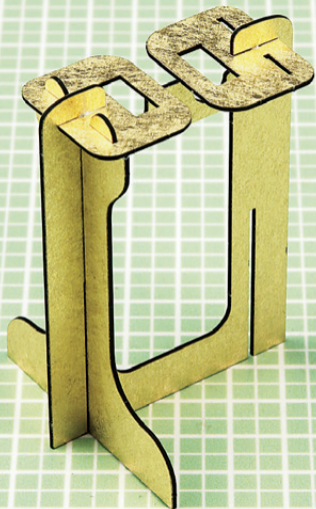
58



- ① E1 に E6(x2) を差し込み**接着**します
 ② その後フック(上図○部)がない側の切れ込みに E7 を差し込み**接着**します

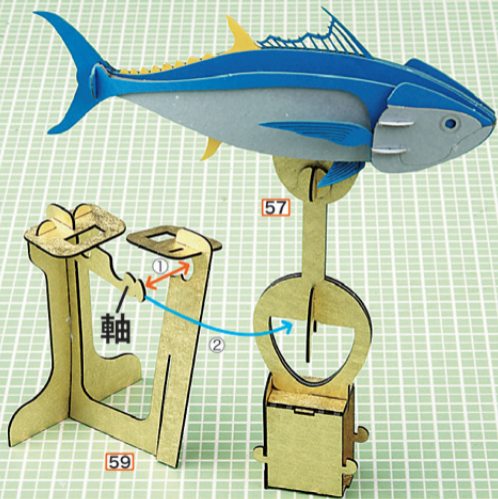


59



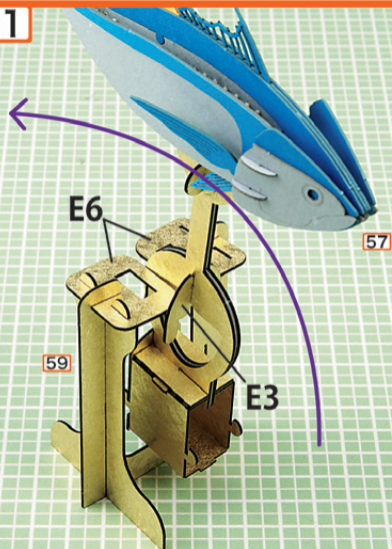
この様になります

60



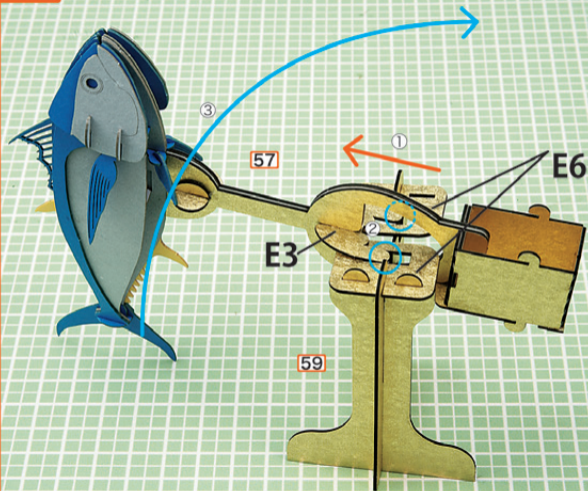
- ① **59**のフック部を少し開きます
※開きすぎると破損します
- ② **59**の軸を**57**の穴に通します
※次図参照

61



57を左図の位置まで持ってきた後
E3がE6の上になる様に
59を←の方向に倒します
※次図参照

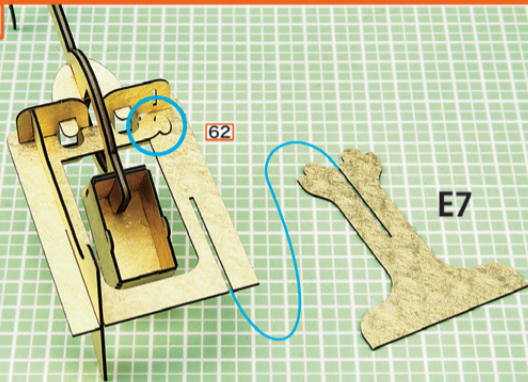
62



- ① **57**を←方向にスライドさせて
- ② E6の穴にE3の突起を差し込める(左図○)状態にして
- ③ **57**を→方向に起こして垂直に戻します

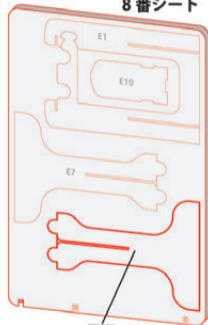
63

1



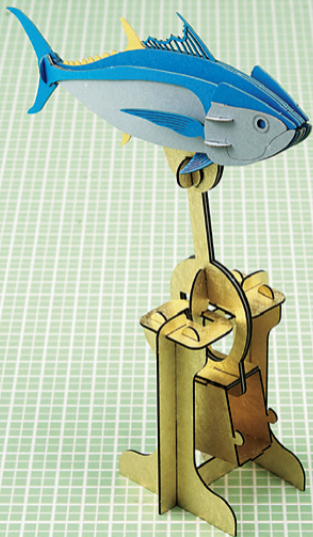
上図○部がはまっている事を確認し
62に E7 を差し込み接着します

8 番シート



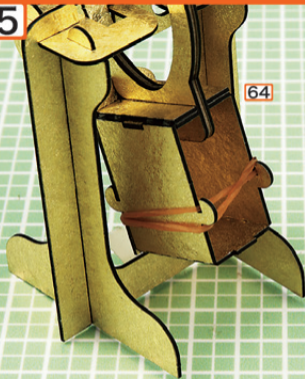
E7

64



この様になります

65



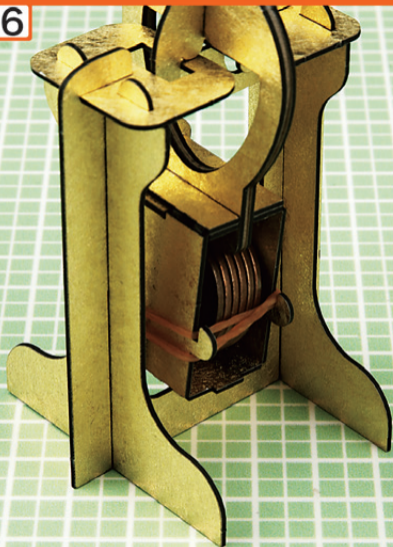
64



64 に輪ゴムをかけて重りを入れます

※本組立図では 10 円玉を重りにして説明しています
重りケースの内寸は 23x23x16mm になります
その中に収まるサイズで比重が重い素材であれば
10 円玉以外でも代用が可能です

66



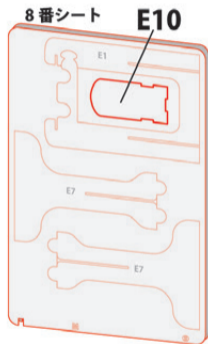
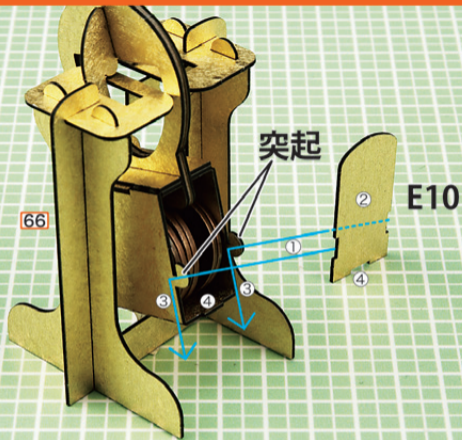
重りの量でスイングの仕方が変わります
軽すぎるとスイングせず
重すぎると重りに引っ張られてしまい
スイング量が減ったり
転倒する場合があります
重りの量を調節して

お好みのスイングを見つけて下さい

※本製品は 10円玉 6枚 (約 27g 相当) を
基準に増減させて下さい

※スイング中に重りが動くと
相殺されてスイング量が減ります
重りケース内で重りが動く場合は
ティッシュ等で隙間を埋めて下さい

67

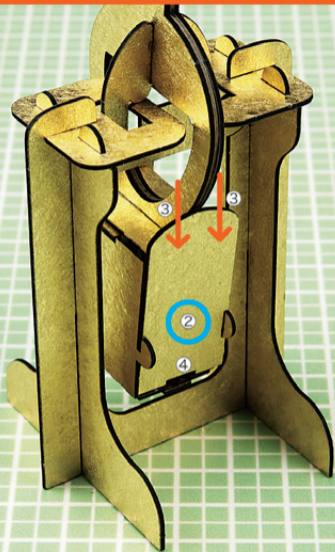


重りの量が決まったら輪ゴムを外し **54**と同じ要領で **66** に E10 を差し込みます

※**接着厳禁**

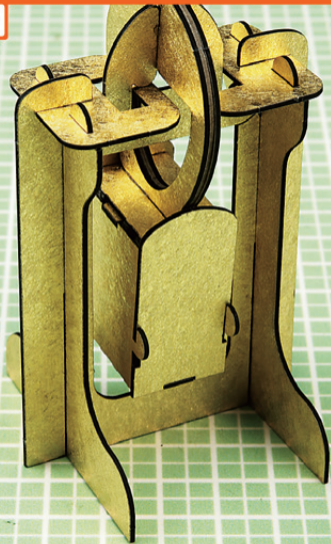
①突起を目安に E10 を差し込みます

※②～④次図参照



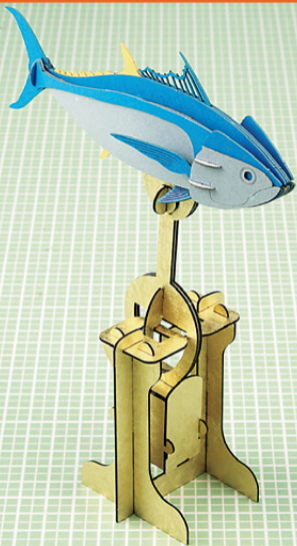
- ②○の辺りを押さえて
 - ③下に押し下げます
 - ④下突起がしっかりはまっている事を確認します
- ※重り調整等でフタをはずす際は
- ②の辺りを押さえて
 - ③を引き上げます

69



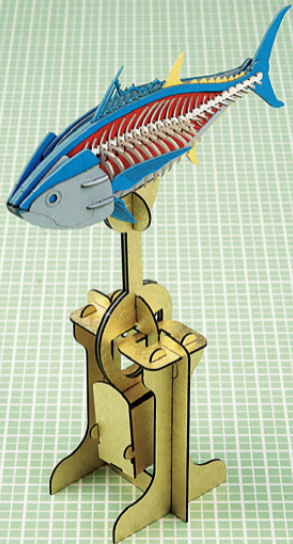
この様になり完成です

70



【完成図 1】

71



【完成图 2】